

小型水位計 Wumi-1000 シリーズ 仕様

型式	1110	1120	1210	1220	1310	1320
仕様センサー	MaxBotix (MB7076) XL-MaxSonar-WRL		MaxBotix (MB7388) HRXL-MaxSonar-WRML		MaxBotix (MB7051) XL-MaxSonar-WRML	
特徴	超音波が最も早く反射してくる近い点(高い点)を計測しています。		小さな障害物に反応しない平滑的な形成面を計測します。		指向性を強め、対象範囲を小さくして計測します。	
測定方式	超音波 10Hz		超音波 10Hz		超音波 10Hz	
計測零点位置 ^{注1}	水位計底面より1.8cm下方		水位計底面		水位計底面より1.8cm下方	
最低測定距離			0.55m			
最長測定距離			9.00m			
計測単位(解像度)	1cm (1cm)		1cm (1mm)		1cm (1cm)	
測定精度	測定距離の1%					
通信方法	Sigfox (LPWA)	SAKURA (LTE)	Sigfox (LPWA)	SAKURA (LTE)	Sigfox (LPWA)	SAKURA (LTE)
測定間隔	10分					
データアップ間隔	10分	60分 ^{注2}	10分	60分 ^{注2}	10分	60分 ^{注2}
使用温度	-10℃~50℃					
連続稼働期間	24ヵ月程度					
無充電動作 ^{注3}	1週間程度					
装置外形サイズ	幅×奥行×高さ(通信アンテナを含む) 14.0cm 11.5cm 19.0cm (20.5cm)		幅×奥行×高さ(通信アンテナを含む) 14.0cm 11.5cm 14.0cm (20.5cm)		幅×奥行×高さ(通信アンテナを含む) 14.0cm 11.5cm 28.2cm (28.2cm)	
装置重量 ^{注4}	1000g(単管用クランプ仕様) 720g(φ25用クランプ仕様)		1000g(単管用クランプ仕様) 720g(φ25用クランプ仕様)		1100g(単管用クランプ仕様) 820g(φ25用クランプ仕様)	
温度(気温)計 OP	○	○	○	○	○	○
雨量計 OP	○	○	○	○	○	○

オプション 温度(気温)計 仕様

測定方法	半導体温度測定素子での測定
測定範囲	-10℃~50℃(最小測定単位0.1℃)

オプション 雨量計 仕様

測定方法	転倒枳による1時間の雨量測定
測定範囲	0~100mm(最小測定単位0.3mm)
時刻補正	水位計に設置しているGPSモジュールによる時刻補正
送信方法	モジュラーケーブル 6極4芯により水位計本体と接続
装置外形	雨量計本体(ケーブル、取付金具を除く)(幅)14.9cm×(奥行)5.8cm×(高さ)8.2cm
装置重量	(φ25用クランプ仕様) 310g

注1 水位計の側面に計測零点位置から上方への“スケールシール”を貼り付けています。
 注2 水位の変化で10分前観測値から8cm上昇していた場合または15cm降下した場合は強制的にデータアップします。
 注3 内蔵充電電池が満充電となった後、充電ができない状態が続いた時に稼働し続ける時間。
 注4 接続架台と接続するパイプの径によって水位計に固定するクランプを変更する。設置条件によって変更可能。

身近な川や水路で活躍する Wumi-1000 series



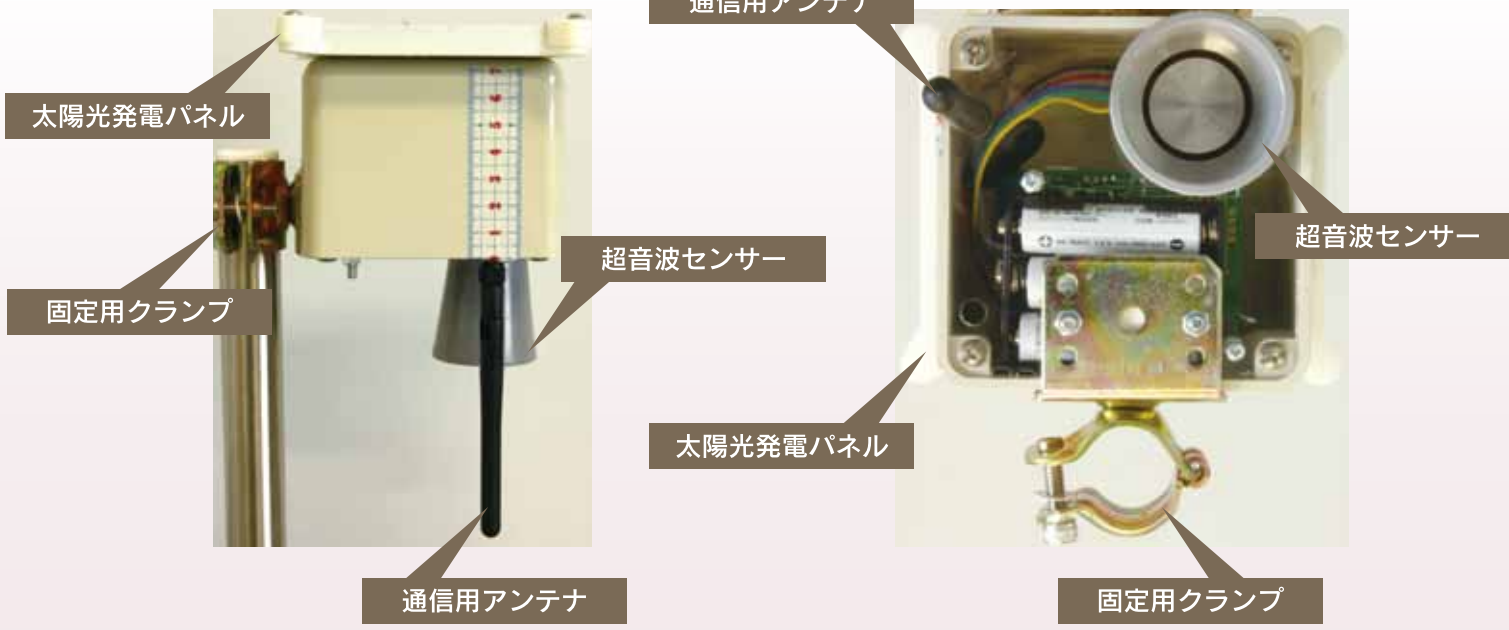
超音波式小型水位計
Waterlevel
Ultrasonic
Measuring
Instrument

大きな河川が危険になり、いざ避難を始めると家の前を流れている河川や水路の水が溢れているのに気づき、避難したくても避難が出来なくなってしまったことはないでしょうか？

この小さな水位計で危険を知り、避難する道が安全に通れる状態で行動に移しましょう。

側面

下面



水位の状況はWebにアクセスすることによりわかります。

地図による検索画面

危険度をアイコンの色で表示

一覧表による検索画面

詳細記録の表示

現在の水位

メンテナンスの状態



Wumi-1220 徳島県 桑野川(重友橋)



Wumi-1310 徳島県 加茂谷川(惣道橋)



Wumi-1110 徳島県 桑野川(長生橋)



Wumi-1120 徳島県 津乃峰排水路 オプション雨量計

詳細な記録の表示画面

表示期間や間隔の設定

上記条件による水位観測履歴の表示

CSV形式での外部出力

設置場所の情報

アラート送信水位の条件 (黄・赤・黒ライン)

現在の水位

河川断面の現在水位状況

アラートなど断面図内の凡例